



農林業について

問 策定に向け、今年度から着手している「山武市農業構想」の方向性を伺います。

答 産業振興部長 本市の基幹産業である農業の担い手不足、耕作放棄地対策など、農業を取り巻く諸問題に対し持続的に農業を維持・発展させる施策を計画的に展開するための構想を目指します。

問 不用となった廃プラスチックを市が回収・処理を行っている支援事業の今後の見通しを伺います。

答 産業振興部長 市内農業者を対象に実施している廃プラスチック処理対策推進事業は、農業経営の安定化の支援として、当面の間は継続していきたいと考えています。

問 森林づくりマスタープラン策定後1年が経過しましたが、具体的な取組内容を伺います。

答 産業振興部長 当該プランを

もとに①森林づくり審議会、②森林整備部会、③木材利用部会を開催し、ゾーニングの検討や現地調査を行いました。昨年度、試験的に山武地区の小中学生を対象に森林環境プログラムを実施したところ好評であったため、今年度からは市内すべての小中学校に拡充し、実施しています。

問 今後の森林整備プランを伺います。

答 産業振興部長 林業従事者や森林所有者等で構成される森林づくり審議会等で意見を伺いながら、国から交付される森林環境譲与税を活用した施策を検討していきます。

スポーツ振興について

問 ブルーフラッグを取得している本須賀海岸等の観光資源を利用した、ビーチマラソン等イベントの検討について、見解を伺います。

答 教育部長 新たなスポーツイベントの設定に向けた研究課題とします。

問 成東総合運動公園野球場のバックネットや支柱のさび等の劣化度合いを鑑みた施設改修計画の見直しについて、市の見解を伺います。

答 教育部長 点検結果等を注視し、状況に応じ、計画の前倒しなど適切な時期に改修工事を行っていきます。

【その他の質問】▼通学路危険箇所点検および改善▼部活動の地域移行



2024年問題による影響

問 いわゆる「2024年問題」によつて深刻な運転手不足が懸念される中、生活者の足である路線バス事業、あるいは物流業界等の市民生活への影響の有無を伺います。

答 総合政策部長 市内路線バスは、ちばフラワーバス(株)が運行している①成東駅と千葉駅間を運行する「千葉線」、②八街駅と成東駅間を運行する「八街線」、③成東駅と海岸を巡回する「海岸線」の3路線です。

残念ながら、2024年問題に起因するバス事業者の人手不足等の影響により、「千葉線」において本年2月から平日が2便、土日休日が7便減少しました。なお、「八街線」と「海岸線」は、市の財政的負担で維持している路線バスであり、従来どおりの便数で運行しています。

答 産業振興部長 トラック輸送業者など市内物流業者への影響を千葉

県トラック協会山武支部に確認したところ、全国的に同様の問題で、労働時間の制限や時間外労働に対する賃金の割増などの影響から、物流・運送量の減少、経営コストの増加、トラックドライバーの不足といった影響が懸念されるとのことです。

「2024年問題」とは？
本年4月から労働時間に関する規制が変更されたことにより生じる運転手等の人手不足問題

行政へのAI導入

問 現在急速に普及する生成AIは、さまざまな分野で技術革新につながると期待されています。また、働き方改革の観点からも、有効性を見出せると考えますが、本市の業務への利用および検討状況を伺います。

答 総務部長 本市でも、「生成AIの利用ガイドライン」を本年2月に制定し、計画書やあいさつ文等の素案作成や業務に必要な情報収集、新しいアイデアの発掘等を運用目的として試行的運用を開始しています。

有効的な利用方法を模索している段階ではありますが、今後、生成AIなどにより業務効率の改善が図られることで、働き方改革の一助となればと期待しています。

【その他の質問】▼移動スーパー▼市税徴収体制の改善策